

北摂

ボランティア活動推進センター 「ぷらっと」3周年

豊中市

平成14年7月9日、豊中市ボランティア団体連絡会が10周年の節目を迎えた記念すべき年に、ボランティアセンターの活動拠点を桜塚商店街に設置しました。



ボランティア活動推進センター「ぷらっと」ではつぎの内容に取り組んでいます。

- ボランティアはじめ専科(ミニ講座)の開催
- ボランティア・地域活動に関する情報提供
- ボランティア関連図書・ビデオ等の貸し出し
- ボランティアの相談・登録
- ボランティア活動グループの支援
- ボランティアネットワークの支援
- ボランティアの交流の場 など

今後も経費面などの課題を抱えていますが、みんなで助け合いながら運営していきたいと思っています。みなさん、ぜひお立ち寄りください。なお、ぷらっとは多くのボランティアグループの協力のもと運営されています。

豊中市社会福祉協議会
ボランティア活動推進センター「ぷらっと」
TEL・FAX
06(6848)1000

河北

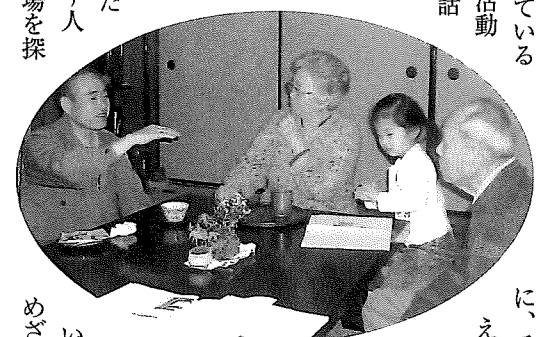
寝屋川市社協登録ボランティアグループ 連絡会のメンバー紹介 園芸福祉ボランティア「らぶ」

寝屋川市

寝屋川市社協ボランティアセンターでは、毎年概ね60歳以上の市民を対象にボランティア養成講座を開催していますが、昨年度は園芸福祉をテーマに開催しました。

その講座に受講されたメンバーで結成されたのが、園芸福祉ボランティア「らぶ」です。

「自分も庭先で園芸をしているので、園芸ボランティア活動にとっても関心がある」と話すご夫婦のお宅に、現在、園芸福祉ボランティアグループ「らぶ」のメンバーが月に1〜2回訪問しています。



「らぶ」のメンバーとご夫婦の出会いは昨年、寝屋川市社協機関紙「虹」(11月15日号)で紹介した「園芸福祉ボランティア」人となりのある活動の場を探

「自分も庭先で園芸をしているので、園芸ボランティア活動にとっても関心がある」と話すご夫婦のお宅に、現在、園芸福祉ボランティアグループ「らぶ」のメンバーが月に1〜2回訪問しています。

「らぶ」のメンバーは、市立保健福祉センター前の植込みに、季節に合った草花を植えて育てる活動などをしており、通りがかりの人から「センターに来る楽しみが一つ増えた」と声をかけられ励みになって取り組んでいます。

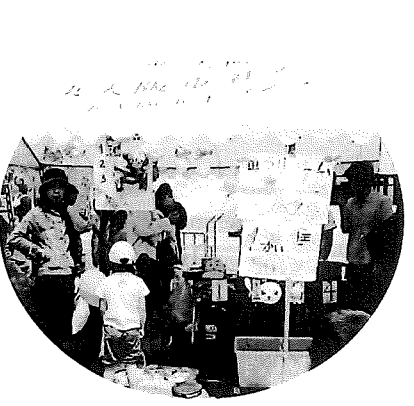
「らぶ」では、今後も草花の園芸とおしたボランティアとして、人とのふれあいを大切にした活動をめざしています。

河南

東大阪市民ふれあい祭り

東大阪市

第28回東大阪市民ふれあい祭りが5月7日(土)と8日(日)の二日間にわたり開催されました。7日の前夜祭は花園中央公園で「河内音頭・花火大会」、8日は市内パレード、ステージ、催し物などが開催されました。



私たち東大阪ボランティア連絡会では、今年もふれあい通りのボランティアコーナーで、毎年好評の「ヨーヨー祭り」を出店。カラフルなヨーヨーのまわりはチビっ子たちで賑わい超満員でした。準備していたヨーヨーもあつと言う間になくなり、ボランティアは汗だくでヨーヨーづくりに追われました。



同じボランティアコーナーには手づくりの「魚つりゲーム」「綿菓子」「チョコバナナ」などもボランティアが出店し、これも大人気でした。この東大阪市民ふれあい祭りが、市民との「ふれあいの場」としてますます発展していくことを期待しています。

泉州

ブロックでの取り組みについて… ボラ連のネットワークを活かそう

和泉市

泉州ブロックでは、昨年度開催された「活動おこしサポート講座」を通じ、ボラ連のネットワークの重要性を再確認。市域を超えた活動やサポート体制の確立と、日頃からの交流の大切さをお互いを感じ取ることができました。特に、3回にわたり開催されたワークショップ形式での講座では、市町村単位を超えたグループワークを体験したことにより、参加者には同じブロック内メンバーという意識も芽生え、これまで以上に、泉州ブロックの連携を促進していく「きっかけ」になったと思います。その後、同講座の受講者を中心に、ブロック内で連携した活動を展開しようという話し合っています。



そして泉州ブロックでは、ブロック内だけではなく、他のブロックへの訪問など、ブロックを超えた交流やネットワークづくりの機会も企画できればとも話しています。他ブロックのボラ連関係者の方々、その際には、ぜひご協力をお願いいたします。

「災害ボランティアアニュアル」についての勉強会をし、それぞれの市町村にあったマニュアルづくりに繋げていけるよう、また、市町村間での支援体制を確立し、ボラ連のネットワークを最大限に活かすシステム作りを取組んでいきたいと思っています。

今年度、大阪府市町村ボラ連でも、新たに「災害救援活動検討部会」が設けられました。これらの部会活動を通じて、ブロック内はもとより、ブロック間の連携の促進にも各メンバーが積極的に関わり、ボラ連の存在意義や価値を高め合い、新しい仲間も加入したくなるような活動に繋がっていったいものです。新しい仲間が増え、各々が地域の人「財」となり、楽しい活動が広がっていくように！
アイ・あいロビー運営委員会
委員長 池辺 豪俊

情報コーナー

成年後見制度・専門家研究会

認知症や重度の障害者を守る成年後見制度について弁護士によるわかりやすい勉強会を開催します。

日時 7月20日(水) 13時30分～16時
場所 アピア大阪(大阪市立労働会館)203号室

対象 福祉関連の専門家、地域福祉活動をされている方、一般市民

参加費 資料代として600円
問合せ 大阪市北区中津1-6-24
世界長ビル5階

TEL 06(63374)7080
(担当 黒川)

市民環境フェスティバル

各団体紹介を兼ねたブースでの実演、フリーマーケット、障害者施設の模擬店など

日時 11月20日(日) 10時～15時
場所 摂津市民体育館

問合せ 摂津市ボランティアセンター
TEL 06(6318)1128

大阪人権博物館ボランティア募集

来館者への展示観覧支援、障害者の観覧支援と介助、展示室の資料保全、来館者の安全確保・緊急時の対応、展示室の機器操作の補助

応募資格 18歳以上。研修・面接に必ず参加できること。

活動期間 10時～17時(交通費実費支給)
研修日 10月1日・15日・29日、11月5日・19日(いずれも土曜日)の13時～17時

面接時 研修終了後お知らせします(11月)

募集期間 7月1日～8月15日
問合せ 大阪府浪速区難波西3-6-36
大阪人権博物館ボランティア担当係
TEL 06(6566)5891

「表現・コミュニケーション学科」
クラスボランティア募集

大阪YMCA国際専門学校高校課程では、「表現・コミュニケーション学科」の生徒の学校生活をサポートするボランティアを募集しています。

活動内容 授業中、配慮のいる生徒のケアや講師補助/教室に入れない生徒の話し相手/体験学習などでのグループ担当など

対象 18歳以上 生徒たちを理解し、受け止めることとする人。

説明会 8月4日(水) 11時～12時
問合せ 大阪府西区土佐堀1-5-6
大阪YMCA国際専門学校

TEL 06(644)1123
表現・コミュニケーション学科

自閉症の中学生(女子)の
遊び相手募集

活動内容 料理教室への付き添い、軽作業をともにしたり、話し相手、遊び相手になってください。

活動日時 7月25日～8月31日のうちのおおむね週一回。10時～15時くらい

活動場所 吹田市内
募集対象 女性、18歳～30歳くらい
問合せ 大阪ボランティア協会
(担当 佐久間)

TEL 06(63357)5741

大阪府市町村ボランティア連絡会 役員・部会員

任期:17～18年度

役員	役職	氏名	ブロック	所属団体
	会長	山本 啓二	河南	八尾市ボランティア連絡会
	副会長	新家 未子	北摂	豊中市ボランティア団体連絡会
	"	山田 雪枝	河北	大東市ボランティア団体連絡会
	"	秦 牧子	河南	松原市ボランティア連絡会
	"	立石 房子	泉州	岸和田市ボランティア連絡会
	幹事	加藤百合子	北摂	高槻市ボランティア連絡会
	"	磯辺 久江	河北	枚方市ボランティアセンター・ボランティアグループ連絡会
	"	加藤 正朗	河南	千早赤阪村ボランティア連絡協議会
	"	近藤 裕子	泉州	泉大津市ボランティア連絡会
	会計	茨木 瑛雄	泉州	熊取町ボランティア連絡会
	監査	中 恵子	北摂	能勢町ボランティア連絡会
	"	北垣 登美	河北	守口市ボランティア連絡会

部会	部会名	氏名	ブロック	所属団体
	広報部会	吉田 由己	北摂	高槻市ボランティア連絡協議会
	バリアフリー部会	大村 加恵	北摂	箕面市ボランティアグループ連絡会
	災害救援活動検討部会	池辺 豪俊	泉州	和泉市アイ・あいロビー運営委員会
	ボラ連のあり方を考える検討部会	北嶋 玉枝	北摂	吹田市ボランティア連絡会

●広報部会

V-OSAKA編集委員会やVサインでの活動紹介を通して府内のボランティア連絡会の活動紹介をすると同時に、府民に向けて情報を提供することによりボランティア・市民活動についての啓発を行います。

●災害救援活動検討部会

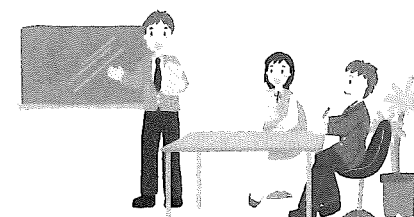
近年の災害時におけるボランティア活動は社会的にも大変注目されています。もし実際に自分の地域が被災した時、ボランティア連絡会として平時の活動やネットワークを活かしてどのような活動ができるのか、またそのためにはどのような備えが必要なのかなどについて考えていきます。

●バリアフリー部会

これまで同部会では道路や建物など主にハード面におけるバリアフリーについて考えてきましたが、人間関係や心の問題などソフト面も含めより広い視点でバリアフリーを捉え今後の活動に活かしていきます。

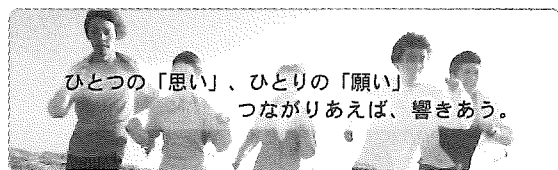
●ボラ連ありかた方を考える検討部会

ボランティア・市民活動が様々な分野に広がっていく中で、地域でも新たな市民活動やネットワークが生まれています。その一方でボランティア連絡会ではメンバーの固定化など運営上の課題等を抱えているところも少なくありません。地域のボランティア連絡会は今後どのような役割を果たし、求められる機能はなにかについて考え、より活性化するための今後のあり方について検討します。



阪神・淡路大震災10周年記念事業
学生ボランティア国際大会

2005 International Students Volunteer Summit in HYOGO



ひとつの「思い」、ひとりの「願い」
つながりあえば、響きあう。

学生ボランティアが持つ情報を共有し、今後の活動の中で必要となる国内外のネットワークづくりを目指したイベントです。さまざまな活動報告や講座、分科会も開催!

8月27日(土)～28日(日)
於:淡路夢舞台国際会議場

大会公式ホームページ
http://www.isvs.jp

学生ボランティア国際大会実行委員会
(産経新聞社・産経新聞厚生文化事業団)
TEL 06-6343-3128 FAX 06-6345-1517

まだ間に合う!
夏のボランティア
体験プログラム

大阪府ボランティア・市民活動センター、もしくは地元の社会福祉協議会ボランティアセンターに、約533のプログラムを紹介する冊子を用意しています。お気軽にお問い合わせください。



大阪府ボランティア・市民活動センター
TEL 06-6762-9631

北摂

ボランティア活動と それを取り巻く課題

高槻市

7月9日に吹田市で行われた北摂ブロック連絡会は、ランチタイム交流会から始まり、全体会議では各市から主催者側の主旨に沿った発表が行われ、スキルアップのための人的・技術的交流や、活動の活性化につながる話題が熱心に討論された。そこでは少子高齢化社会のなかで、時代とともに高まり多様化している需要には、ボランティアの育成、グループ間の交流・情報交換、活動内



容の見直し、加えて災害問題等、改めてボランティアの必要性、地域隣人の連携をいかに醸成していくかが、今後の課題ではないだろうか、という意見が出された。また高槻市においては7月27日(火)、高槻市現代劇場中ホールで、600人の聴衆を

集め、朗読奉仕光グループの発足40周年記念講演会が開催された。作家の童門冬二氏は「いま、日本に求められるもの 歴史から学ぶ人間関係」のテーマで、「日本人は自分本位ではなく、他人のために思い遣るとい

心を持ち続けてきた」と話され、会場は障害者や一般市民、ボランティアグループ、他市からも朗読ボランティアの仲間たちも参加して、ボランティアを取り巻く暖かい風に満ちていた。

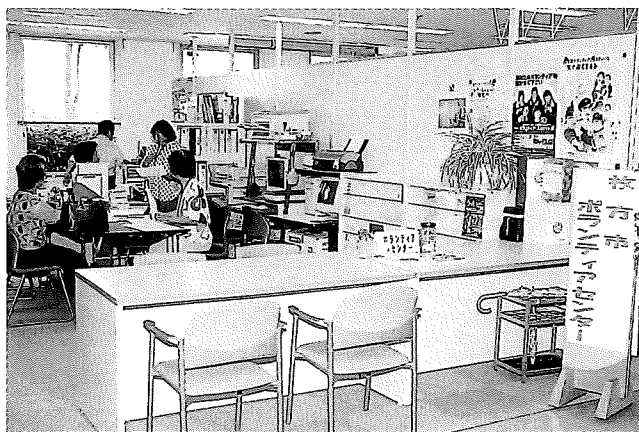
河北

活動広がる ボランティアグループ連絡会

枚方市

枚方市ボランティアグループ連絡会には現在、53グループが加入しています。各グループの活動内容は多岐にわたり、在宅・施設訪問、手話・点字・朗読や昔遊び伝承、マジック、福祉体験学習などさまざまです。

また、同連絡会の存在は、枚方市ボランティアセンターにとって、欠かせない存在となっています。同センターにはアドバイザー(ボランティア経験者)が交代で常駐していますが、連絡会加入のグループからも数人が、アドバイザーとして、センターで活躍しており、ボランティア活動したいと相談に来る人たちの対応にあたっています。



また、同センターが5月から、総合福祉会館4階から1階に移転し、市民との距離もますます近づき、各団体との連携や相談・情報提供する機会が増えています。同連絡会では、今年も枚方地区募金会の要請を受けて、赤い羽根共同募金運動に協力し、10月1日・3日には京阪枚方市駅前周辺で街頭募金を実施しました。磯辺久江連絡会代表は「連絡会がボランティアセンターの核となり、今後も社協と連携してボランティア活動の推進をしていきたいです」と話していました。



「精神保健福祉ボランティア講座(7日間)」などに協力をしています。そして毎年、延べ参加者数約百名にのぼる受講者の中から多くのボランティアが巣立っています。今後ともより多くの施設や団体のボランティア依頼に応えていけるようボランティアセンターと協力しながら取り組みを進めていきたいと思えます。



河南

各種講座を通じて広がる ボランティアの輪

八尾市

八尾市ボランティア連絡会は現在21登録グループが加入しています。(今年9月末現在のボランティア登録者数はグループ全体として1595名、個人としては245名)最近の課題としては、ここ数年の福祉施設の増設などに伴い「ボランティア派遣依頼」の急増に追いつけない状況にあります。またボランテ

ィア活動が進むにつれて「ボランティアの知識をもっと深く学びたい」という声も多く出てきています。こういった中で連絡会としては平成17年度も八尾市ボランティアセンターで順次実施される「ボランティア入門講座(4日間)」をはじめとした「パネルシアター講座(3日間)」「マジック指導者養成講座(2日間)」

泉州

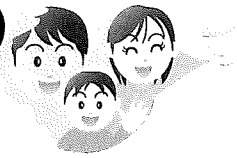
視覚障害児へのやさやかな プレゼント『拡大教科書』

拡大写本グループ「アイコム貝塚」
貝塚市

そもそもグループ誕生のきっかけは、市の小学校に在籍する弱視児童の拡大教科書づくりをしていたグループの方が、その児童が小学生から中学生になると当然、中学校の教科書が必要となり、その作業が複雑で困難となる可能性が高くなります。このようなことがきっかけで、市内

で作成してもらえらるボランティア組織が求められたわけです。「拡大写本」という言葉すら解らないままグループをたちあげました。私たちの最初の仕事は、中1数学の拡大写本でした。パソコンによる入力ですが、弱視児童の実態がわからなくては作業に入ることができま

大阪府内における平成17年度 ボランティアフェスティバル等の 開催状況 (既開催含む/大阪市内はのぞく)



社協	名称	主催	開催予定
堺市社会福祉協議会 ボランティア情報センター	第53回 堺市社会福祉大会 さかいボランティア・市民活動フェスティバル	堺市社協	10/22
豊中市社会福祉協議会 ボランティアセンター	第13回 豊中ボランティアフェスティバル	豊中市社協・ 豊中市協V団体連絡会	H18年2/5
吹田市ボランティアセンター	第7回 吹田ボランティアフェスティバル	VF実行委員会	5/22
高槻市ボランティア・ 市民活動センター	"05 たかつきボランティア・ 市民活動フェスティバル	高槻市VC・V連絡会	8/4
貝塚市社会福祉協議会 ボランティアセンター	第7回 ボランティアフェスティバル in 貝塚	貝塚市社協・Vセンター	H18年2月
守口市社会福祉協議会 ボランティアセンター	第12回 守口市社会福祉協議会 ボランティアフェスティバル	守口市社協・V連絡会	7/17
枚方市ボランティアセンター	第8回 ラポールふくしフェスティバル	枚方市社協・枚方市・松下	H18年3/11
茨木市ボランティアセンター	みんな集まれ!!ボランティア in いばらき	ボランティアの集い実行委員会	4/29
松原市社会福祉協議会 まつばらボランティアセンター	松原市ボランティア集会	ボランティア連絡会	11/27
大東市社会福祉協議会 ボランティアセンター	大東市民活動まつり	大東市(社協は参加)	9/18
和泉市社会福祉協議会 和泉ボランティア市民プラザ 「アイ・あいロビー」	第7回 和泉ボランティアフェスティバル	アイ・あいロビー	11/19
箕面市社会福祉協議会 ボランティアセンター	第8回 広がれ!ボランティアの輪 in みのおフェスタいきいき祭り	VF実行委員会・ 箕面市社協	11/5
柏原市ボランティア・ 市民活動センター	ボランティア展	ボランティア連絡会	9/3
門真市ボランティアセンター	第3回「環境を考える」 ボランティアフェスティバル	V連絡会・ リサイクル活動機構かどま・ 門真市環境整備部・ 門真市社協	11/20
藤井寺市社会福祉協議会 ボランティアセンター	健康・ふくしまつり	行政・社協・各団体の 実行委員	11/6
東大阪市社会福祉協議会 市民福祉活動センター	第24回 東大阪ふれあい広場	東大阪市社協・V連絡会・ VF実行委員会	10/30
交野市ボランティアセンター	ボランティアまつり	V連絡会(Vまつり という名称で)	7/24
阪南市ボランティアセンター	第2回 ボランティア・市民活動フェスティバル in はんなん 2005	VF実行委員会	H18年3/12
島本町ボランティアセンター	第22回 島本町福祉大会	島本町・島本町社協	9/18
豊能町ボランティアセンター	ふれあいのつどい	社協・民協・V連絡会	10/22
能勢町ボランティアセンター	第8回 能勢ふれあいフェスタ	第8回能勢ふれあい フェスタ実行委員会	11/6
田尻町ボランティアセンター	田尻ふれ愛センターまつり	田尻ふれ愛センター まつり実行委員会	10/16
河南町ボランティアセンター	2005 河南町ボランティアフェスティバル	ボランティア連絡会	11/19

※本一覧は17年度の開催状況です。隔年開催など市町村によれば一定期間をあけて開催している場合もございます。詳しくは各市町村社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

せん。そこで、本人と会ってどの程度の大きさの文字が見え、読めるか。写真やイラスト、挿絵の見え具合と色調はどうか。などの聞き取りで状態の把握に努めました。

メンバーには、パソコンのベテランの方もいますが、大部分は何とか文章が打てる程度の人の集まりでしたから、実際の教科書の複雑さを知って、果たしてできるのだろうかと思案の連続です。約半年を費やして原本1冊が7分冊の拡大本として完成したときの喜びと感激はひとしおでした。

拡大本を3ヶ月使用した時点で、児童と担当の先生を交えて懇談会をもったところ、おおむね「良好」との感想をいただき、あらためてやりがいを感じました。これからも定期的に懇談会をもつことを考えています。

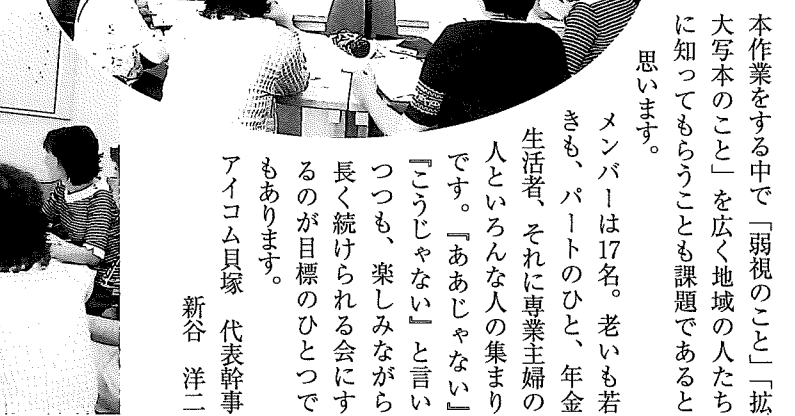
今の私たちにできることは、1教科だけの拡大写本でしかありません。しかし、弱視児童には全教科の拡大教科書が必要です。大部分の教科書は他のグループさんの力に頼っているのが現状です。

メンバーは自分の勉強、知識の向上のためにがんばっていますが、写

本作業をする中で「弱視のこと」「拡大写本のこと」を広く地域の人たちに知ってもらうことも課題であると思っています。

メンバーは17名。若い方も若きも、パートのひと、年金生活者、それに専業主婦の人といろんな人の集まりです。「ああじゃない」「こうじゃない」と言いつつも、楽しみながら長く続けられる会にするのが目標のひとつでもあります。

アイコム貝塚 代表幹事
新谷 洋二



第14回
全国ボランティアフェスティバル
火の国くまもと
平成17年10月29日(土)・30日(日)

燃えよボランティア
火の国の集い
熱か心わがまちに

問合せ
全国ボランティアフェスティバル
実行委員会事務局(熊本県社会福祉協議会内)
TEL 096-324-5456
FAX 096-324-5427



平成17年
10月29日(土)・30日(日)
会場: グランメッセ熊本 ほか

北 摂

2周年を迎えた いばらきおもちゃ病院

茨木市



いばらきおもちゃ病院も、2005年11月で2周年を迎えました。活動のきっかけは2003年6月1日付の日本経済新聞「おもちゃ修理シニア活躍」の記事でした。当時茨木市社会福祉協議会ボランティアセンターで、運転ボランティアをしていた私は、模型の組み立てなど工作が好きだったこともあり、趣味も兼ねてドクターになろうと決意、センターと相談し開院しました。開院当初はIC(集積回路)を使用しているおもちゃが運び込まれると、ワイワイ、ガヤガヤと声ばかりで一向に修理が進まず、ICを眺めたままで唸り声の出る始末。縦にしたり、横にしたり、斜めにしたりしているうちに、動き出したこともありました。その後、私はICのおもちゃ修理は、振り回し、衝撃を与える事に専念の時も? だからIC専門のドクターが必要でした。そんな思いが通じたのか、元、航空機の整備士Fさん、そしてIC関係のお仕事をされていたFさんのお二人がドクターに加わり、修理件数も200件を突破、完治率も90%以上です。FFコンビにバンザイ!! 今後の目標として、

件数と完治率のアップを楽しみながら進めていきたいです。ドクターの年齢層は30代から70代まで幅広く、毎月第4土曜日に、茨木市福祉文化会館および、茨木交流倶楽部で14名が楽しく開院しています。連絡先
いばらきおもちゃ病院(茨木市社会福祉協議会ボランティアセンター内)
代表 須磨邦男

河 北

守口市社協 ボランティア連絡会

守口市



守口市社協ボランティアセンターには、現在31のボランティアグループが登録しています。そのひとつ、点訳サークル「こんぺいと」(橋爪和子代表)は、昭和58年から22年間点訳のボランティア活動を行なってきました。毎週木曜日に地区の公民館で、絵本など様々な本の点訳や、目の不自由な方々が読み聞かせを楽しんでもらえるような「点字の絵本」の製作をしています。コツコツとメンバーがそれぞれ各家庭でも製作し、点訳した本の累計は約1500冊になります。今までに多くの方に喜んでもらっています。

また、「ピースリーダー守口」(山道俊一世話人)は、「車いすを利用しての方が外出した時に、車いすでも利用できるトイレがどこに一番近くにあるのか分れば便利だろうなあ」という考えから、「市内の車いす対応トイレマップ」を作成しました。作ったのは高校生や大学生が中心となり、段差はないか、手すりはあるかなどの調査をし、趣旨に賛同したたくさんの方に協力をいただき完成しました。

他にも特別養護老人ホームや、老人保健施設、障害者(児)施設の行事の協力、子育て支援の保育、送迎サービスなど、幅広いボランティア活動を通じて地域の声にお応えしています。
(守口市ボランティア連絡会)

河 南

河南町ボランティア フェスティバル開催

河南町



”きて、みて、さわって、体験してね”をテーマに、10月19日(土) 保健福祉センター「かなんびあ」において、第2回河南町ボランティアフェスティバルを開催いたしました。

炊き込みご飯や豚汁に皆さん舌つづみをうたれました。子どもふれあいコーナーでは子どもたちが人気の”あつもの”でお菓子をもらってのおよろこび。

自然に恵まれた河南町らしい催しにしたいと計画。藤や野草の蔓を編み、松ぼっくりや椿の実、杉の実などを飾り付けた野趣あふれたクリスマスリースや、布のリースなどの手作り体験、高齢者疑似体験やパソコン点訳体験などのコーナーには終日、人があふれていました。

毎月開催されている「ボランティアサロン」で作ったかわいらしい小物の販売、環境ボランティア”ささゆり”は竹すみの販売、簡易通所授産施設「わかば作業所」の作品販売など、盛りだくさんの催しが行われました。

ボランティアが作った自慢のクッキー・和菓子が好評だった喫茶コーナー。昼食には朝早くから作った、

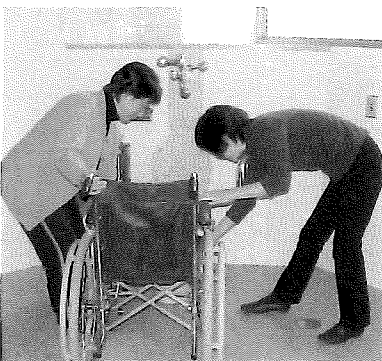
ホールで開かれた「夢楽らいぶ一座」のギター弾き語りショーでは、みんなが手拍子や手踊りなどをしてフェスティバルを盛り上げてくれました。

小さな町の小さなフェスティバルですが、エスティバルですが、多くの方たちの参加があり、また、遠くからもたくさん参加してくださり、盛況のうちに終わることができました。2年に一回の催しですが、次回の開催が楽しみです。
(河南町ボランティア連絡会 大林)

泉 州

車いす用トイレマップ作り に取り組む

泉大津市



車いすを利用されているKさんが、ボランティアセンターに「車いすトイレマップを作りたいので支援してほしい」と来られたのが、始まりです。相談を受けたボランティア連絡会では、役員会、各グループの代表者会議でKさんと話し合いました。以前、Kさんの話を聞いて中学生が授業のなかで主な公共施設のトイレマップを作りました。写真を入れたり工夫があるので、枚数が多くて大型で重い物ができてボランティアセンターにおいてあります。Kさんが「車いすトイレの場所が分れば外出の困難が一つでも減って、日常生活に必要な最低の外出だけで引きこもりがちな仲間が行動範囲を広げて生活の質を上げられるのです」というのには共感できます。そこで市内全域の公共施設・駅・ホテル・公園・大型量販店・スーパー・コンビニの調査は、ボランティア連絡会が引き受けることにしました。マップ

すること、必要な人にすぐ渡せること、費用のことも考えて一枚もののマップにする。町名・公共施設・道路・公園などが印刷されているのを使い、トイレのある場所に番号を記し、欄外に名称・使用可能日時など必要な情報を記入することに決める。調査しながら、気づいたことを代表者会議で話し合っ使用しやすいマップにしたいと思います。印刷する前にKさんと話し合い、今年度中に完成する予定です。
(泉大津市ボランティア連絡会 会長 近藤)



の仕様については、持ち歩き

北摂 地域の資源を活かして！ 能勢町

能勢町ボランティア連絡会は、現在、5つの給食サービスの調理ボランティアグループで結成されています。主な活動は、毎年行われる福祉イベント「ふれあいフェスタ」の参加、行政が行う防災訓練の「非常食炊き出し訓練」への参加、ボランティア交流会(昨年度はボランティア連絡会会長宅にてバーベキュー大会)、そして日頃作っているお弁当についての意見交換会です。



その中でも、今年度より、社会福祉協議会の独自事業としてスタートした「給食サービス」には、ボランティアさん宅で作られたお米・野菜を使ったお弁当作りをする中で、「能勢らしさ」が活かせるように頑張っています。また、今年度より「ふれあい農園」を開始し、ジャガイモ・さつまいも等の農作物を、地域の方々、施設の方々と手を結んで作り、収穫祭り等のイベントも計画しています。

能勢町ボランティア連絡会は、能勢町の資源を十分使って、田舎ならではのぬくもりのある活動を目標に頑張っています。

河北 つないだ手から心が通いあう 車イスダンス矢車草の活動 交野市

車イスは後ろから押すものと思っていた。テレビで観た車イスダンスは、華麗に美しく舞っていました。高価で特殊な車イスで、そんなとき、車イスレクダンスと出会いました。

車イスレクダンス普及会(全国組織・本部は東京)は障害者や高齢者が楽しくダンスを踊れるような社会環境を実現するために活動しています。車イス使用者と一緒に社交ダンスを楽しめるようなステップや振り付けなどが取り入れられ、楽しく踊れるように工夫されています。車イスは一般介護用のものを使用しますので、施設などでもすぐに参加していただけます。

レクダンス普及会の存在を知り、有志で京都へ練習に通い、インストラクターの資格を取得しました。その時の仲間と練習や施設訪問の実績を作り、交野市ボランティアグループ連絡会に登録したのは平成15年でした。月2回の練習と施設訪問のほか、一人でも多くの方にレクダンスを知っていただき、仲間を増やしたいと養成講座も行いました。



施設訪問時のダンス曲はワルツ・ルンバなどの名曲のほか、童謡やなつかしい唱歌・懐メロなどを使っています。時には歌いながら、おしゃべりをしながらダンスタイムを楽しみます。つないだ手から心が通い合い、なごやかな楽しいひと時を過ごせてとても幸せです。

現在会員は16名ですが、全員参加はなかなか難しく、その上、車イス

河南 出合いを活かそう!! 仲間を探そう!! 河南ブロック交流会inまつばら 松原市

ダンスは一対一で踊るので、施設訪問時にはボランティアが足りず、近隣の市の仲間の応援を得ているのが現状です。月1回の訪問を楽しみに

待っていてくださる利用者の笑顔に励まされ、これからも明るく、元気に活動していきたいと思っています。

2006年2月3日(金)、松原商工会議所にて河南ブロック交流会が行なわれました。参加者は総勢で60名ほど。13時開始で、松原市ボランティア連絡会加入グループ紹介から始まり、参加者の交流を図るためのデートゲーム、お茶を飲みながらの自由時間と続き、最後は、各市町村からの感想タイムという内容でした。

◆デートゲームの感想
・他市町村のいろんな人と話ができ、つながりができた。
・ひと言も話したことのない人とゲームを通じて話すことにより親近感がわき、またどこかでお会いすることを楽しみにしたい。

今回の目玉は、参加者個人の親睦を深めることを目的とした「デートゲーム」。月曜日から金曜日までの曜日ごとにデート相手(お話ししたい他市の方、計5名)を探し、2人きりで約8分間自由に話ができるというもの。「自分の話しているボランティアの話」「私の健康法」「趣味」といった様々なテーマで思い思いの話がなされました。限られた時間だったので話し足りなかったとの声がある程の盛り上がりで、これまでとはまたひと味違った交流会となりました。



泉州 翼を広げて明日に羽ばたけ ボランティアの心 岸和田市

岸和田市ボランティア連絡会が結成されて5年、上り坂下り坂まさかの坂もありましたが、社協の職員さんとい関係ができ、協働しながら無理のないかたちで前に進んでいます。

もボランティア活動をされており、今回はほとんどボランティアというかたちで歌ってくださいます。歌をはさんで、連絡会の現在・過去・未来を連絡会の役員や社協の職員さんに聞く時間を持ち、「うれしいトク」の時間にしたと計画しています。

これは会員相互の間でも言えることで、それぞれ分野の違うボランティアグループが、総会をはじめ、2つの専門部会や行事に積極的に参加し、また、社協の福祉まつりや共同募金に快く協力するよい関係が築かれています。

これを機に連絡会の会員一人ひとりがボランティア精神も新たに明日へ向かって羽ばたいていけることを願っています。5年という節目にこのような記念行事を開催できることを役員一同喜んでいきます。

5月13日(土) 浪切ホールにおいて、平成18年度の総会終了後、5周年記念行事を開催しますが、堅苦しい式典ではなく、ボランティアらしい記念行事になればと企画しました。ボランティアの心の励みと明日への活力になるように、歌手の李広宏さんに童謡や叙情歌を中国語と日本語で歌っていただきます。李広宏さんご自身

岸和田市ボランティア連絡会5周年記念行事

翼を広げて

明日に羽ばたけボランティアの心

お祝いで、岸和田市ボランティア連絡会が結成5周年を迎えることができました。5周年の記念、会員相互の心の繋がりと協働という絆が、これまでに築き上げてきたことと、そして、平成18年度ボランティア連絡会総会に引き続き、5周年記念行事を開催いたします。

ボランティアの心の励みと明日への活力になるように、歌手の李広宏さん(リョウコウ)と、ボランティア連絡会の役員・職員に、歌について語りあうような「つないだ手」をテーマとした、中国語と日本語の、2言語の歌を歌っていただきます。

場所 浪切ホール(4階)

日時 平成18年5月13日(土) 13:00~17:00

12:30~13:00	受付
13:00~13:45	平成18年度総会
13:45~14:00	休憩
14:00~17:00	5周年記念行事

お問い合わせ先
岸和田市ボランティア連絡会
〒640-0201 岸和田市南船場1-1-1
TEL:073-462-1111 FAX:073-462-1112
E-MAIL:boran@city.kanawata.lg.jp